

■中国：一部地域で小売電気料金を値上げ

地元紙は 2011 年 5 月 31 日、国家発展改革委員会（NDRC）が 2011 年 6 月 1 日より一部の省・市の小売電気料金を平均 1kWh あたり 0.0167 元の値上げを決定したと報じた。対象となるのは、山西省と青海省、甘肅省、江西省、海南省、陝西省、山東省、湖南省、重慶市、安徽省、河南省、湖北省、四川省、河北省、貴州省の 15 省・市である。今回の改定は工業、商業、農業用料金が対象で、家庭用は除かれる。山西省の上げ幅が 0.024 元と最も大きく、四川省は 0.004 元/kWh で最も小さい。NDRC は地方政府に対し、いかなる理由であっても地方政府は電気多消費業種へ割安電気料金の適用をしてはならないと釘を刺している。